



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月17日
上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社大垣共立銀行
 コード番号 8361 URL <https://www.okb.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 境 敏幸
 問合せ先責任者 (役職名) 統括執行役員総合企画部長 (氏名) 筧 雅樹 TEL 0584-74-2111
 定時株主総会開催予定日 2021年6月22日 配当支払開始予定日 2021年6月23日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月22日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	116,425	0.9	12,010	16.1	8,011	45.7
2020年3月期	115,303	△1.4	10,335	△2.8	5,498	△19.8

(注) 包括利益 2021年3月期 35,789百万円 (－%) 2020年3月期 △8,962百万円 (－%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	191.72	191.43	2.6	0.1	10.3
2020年3月期	131.60	131.42	1.8	0.1	8.9

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	7,450,778	330,696	4.2	7,601.38
2020年3月期	5,983,075	297,809	4.7	6,835.68

(参考) 自己資本 2021年3月期 317,630百万円 2020年3月期 285,586百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算定しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,315,246	△101,685	△2,972	1,481,625
2020年3月期	102,303	△69,531	△3,054	271,028

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	2,924	53.1	1.0
2021年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	2,925	36.5	0.9
2022年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		41.1	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,100	△6.4	4,700	△40.6	3,000	△46.2	71.79
通期	109,100	△6.2	11,200	△6.7	7,100	△11.3	169.91

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	41,831,897株	2020年3月期	41,831,897株
2021年3月期	46,039株	2020年3月期	53,199株
2021年3月期	41,784,948株	2020年3月期	41,778,582株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	71,835	0.0	9,048	17.0	6,757	46.9
2020年3月期	71,785	△8.2	7,728	△13.9	4,597	△30.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	161.70	161.46
2020年3月期	110.04	109.88

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	7,345,109	301,771	4.1	7,217.74
2020年3月期	5,891,313	275,628	4.6	6,593.39

(参考) 自己資本 2021年3月期 301,599百万円 2020年3月期 275,463百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算定しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	32,500	△9.8	3,700	△43.3	2,600	△48.3	62.22
通期	65,500	△8.8	8,800	△2.7	6,100	△9.7	145.98

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(連結損益計算書)	6
(連結包括利益計算書)	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20
5. その他.....	22
(1) 役員の異動	22
補足情報：2021年3月期決算説明資料	別添

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況となりましたが、迅速な財政政策、大規模な金融緩和の効果もあり、持ち直しの動きが見られました。

個人消費は、昨年4月の緊急事態宣言発令時に記録的な落ち込みを見せましたが、宣言解除後の政策措置もあり回復しました。しかし、感染の再拡大から今年1月に11都府県に緊急事態宣言が再発令されるなど、特に飲食・宿泊サービス等では厳しい状況が続きました。

海外に目を向けますと、中国経済は新型コロナウイルス感染症の徹底した封じ込めにより主要国で唯一プラス成長を維持しました。一方米国では2020年国内総生産の伸び率が、リーマン・ショック直後の2009年以来11年ぶりのマイナス成長に陥りましたが、今後は大規模な経済対策、ワクチン接種の進展による急回復が見込まれます。

金融市場を振り返りますと、日経平均株価は昨年11月の米国大統領選挙後から上昇が続き、今年2月には30年半ぶりに30,000円台を回復しました。円高基調にあったドル円相場は、年明け以降は一転して円安が進みました。

東海地方の経済におきましては、主要産業である自動車産業は、年度前半に大きく落ち込みましたが、後半からは急回復しました。ただ、足元では車載半導体不足の長期化が予想され、先行きが懸念されます。

このような金融経済環境のもと、2020年度は、中期経営計画「一步前へ」の最終年度として、お客さま一人ひとりのニーズに合わせたサービスをお届けすることでお客さま・地域とともに成長できるビジネスモデルの確立を目指し、本部・営業店・グループ会社が一丸となり積極的な業務展開を図ってまいりました。その結果、事業の成果は次のとおりとなりました。

当社グループの連結経常収益は、1,164億25百万円（前年度比11億22百万円増加）、連結経常利益は120億10百万円（前年度比16億75百万円増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は80億11百万円（前年度比25億13百万円増加）となりました。

セグメントの状況は、銀行業につきましては、経常収益が前年度比50百万円増加して718億35百万円、セグメント利益が前年度比13億20百万円増加して90億48百万円となりました。

リース業につきましては、経常収益が前年度比6億44百万円増加して389億84百万円、セグメント利益が前年度比5億32百万円減少して5億円となりました。

信用保証業につきましては、経常収益が前年度比1億79百万円増加して33億9百万円、セグメント利益が前年度比4億9百万円増加して20億4百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当社グループの2021年3月末の資産は、当社の預け金、有価証券及び貸出金を中心に前年度末比1兆4,677億円増加し、7兆4,507億円となりました。負債は、当社の借入金及び預金を中心に前年度末比1兆4,348億円増加し、7兆1,200億円となりました。

グループの中核である当社の主要勘定は以下のとおりです。

[貸出金]

貸出金は個人向け住宅ローンや事業者向け貸出等が堅調に推移した結果、前年度末比1,175億円増加し、4兆3,207億円となりました。うち、住宅ローンを中心とする消費者ローン残高は前年度末比907億円増加し、1兆8,281億円となりました。

[預金・譲渡性預金]

預金は個人預金及び法人預金等が増加したことをうけて、前年度末比3,961億円増加し、5兆5,431億円となりました。また、譲渡性預金は前年度末比54億円増加し、689億円となりました。

[有価証券]

有価証券は市場動向をふまえつつ、健全かつ安定的な運用管理に努めた結果、前年度末比1,379億円増加し、1兆4,223億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加等による資金流入が貸出金の増加等による資金流出を上回り、1兆3,152億46百万円の資金流入となりました。前年度比では1兆2,129億43百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出等の資金流出が有価証券の売却及び償還による収入等の資金流入を上回ったため、1,016億85百万円の資金流出となりました。前年度比では321億54百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により29億72百万円の資金流出となりました。前年度比では82百万円の増加となりました。

以上により、現金及び現金同等物の当期末残高は、前年度比1兆2,105億97百万円増加して、1兆4,816億25百万円となりました。

(4)今後の見通し

低金利環境の長期化や他業態からの金融業への参入といった金融界における環境の変化に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大や、それに伴う急速なデジタル化の進展など、社会環境も大きく変化する中、当社は2021年4月～2024年3月の3か年を計画期間とする新中期経営計画「『L e t ' s D o I t ! 』～社員輝き 地域伸びゆく～」をスタートしました。

本計画では、「お客さまの共感と感動を呼び、地域に必要とされる企業グループ」を目指す姿とし、金融・非金融問わず何でも相談できる「まちのかかりつけ金融機関」として、一人ひとりのお客さまに対してO n e t o O n e の付加価値をタイムリーかつ適切に提供するとともに、目指す姿の実現に向けては、「コンサルティング型ビジネスモデルの強化」、「お客さまとの接点強化」、「業務プロセス改革」の3つの基本戦略を推進してまいります。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大が地域経済に及ぼす影響を踏まえ、社会機能の維持に必要な金融インフラとして、必要なサービスを継続的にお届けし、地域の事業者並びに個人のお客さまに寄り添った活動を続けてまいります。

当社グループの2021年度通期の業績見通しに関しましては、経常収益1,091億円、経常利益112億円、親会社株主に帰属する当期純利益71億円を予想しております。また、中間期につきましては、経常収益541億円、経常利益47億円、親会社株主に帰属する中間純利益30億円を予想しております。このうち当社単体では、2021年度通期の経常収益が655億円、経常利益88億円、当期純利益61億円と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、I F R S の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	279,030	1,495,768
コールローン及び買入手形	4,890	1,439
買入金銭債権	3,151	2,900
商品有価証券	551	288
金銭の信託	4,983	4,983
有価証券	1,289,468	1,430,559
貸出金	4,178,689	4,296,925
外国為替	9,290	5,806
リース債権及びリース投資資産	79,071	82,627
その他資産	87,917	90,502
有形固定資産	33,662	33,060
建物	11,029	10,607
土地	17,442	17,429
リース資産	116	84
建設仮勘定	76	141
その他の有形固定資産	4,997	4,798
無形固定資産	6,943	5,297
ソフトウェア	6,001	4,142
リース資産	105	158
その他の無形固定資産	835	996
退職給付に係る資産	5,647	9,090
繰延税金資産	1,926	1,795
支払承諾見返	18,901	16,324
貸倒引当金	△21,035	△26,576
投資損失引当金	△15	△15
資産の部合計	5,983,075	7,450,778
負債の部		
預金	5,132,517	5,527,855
譲渡性預金	49,488	57,417
コールマネー及び売渡手形	4,897	16,052
売現先勘定	39,302	53,270
債券貸借取引受入担保金	86,430	123,033
借入金	274,337	1,233,217
外国為替	453	528
信託勘定借	980	1,219
その他負債	61,627	68,186
賞与引当金	1,787	1,701
退職給付に係る負債	3,604	967
役員退職慰労引当金	39	37
睡眠預金払戻損失引当金	299	218
ポイント引当金	888	865
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	7,558	17,032
再評価に係る繰延税金負債	2,151	2,150
支払承諾	18,901	16,324
負債の部合計	5,685,266	7,120,082

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	46,773	46,773
資本剰余金	37,834	37,834
利益剰余金	164,673	169,754
自己株式	△192	△165
株主資本合計	249,088	254,196
その他有価証券評価差額金	36,527	60,056
繰延ヘッジ損益	1,331	235
土地再評価差額金	2,504	2,503
退職給付に係る調整累計額	△3,866	638
その他の包括利益累計額合計	36,497	63,433
新株予約権	165	171
非支配株主持分	12,058	12,894
純資産の部合計	297,809	330,696
負債及び純資産の部合計	5,983,075	7,450,778

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	115,303	116,425
資金運用収益	53,971	51,310
貸出金利息	37,524	36,992
有価証券利息配当金	11,041	12,541
コールローン利息及び買入手形利息	96	16
預け金利息	24	258
その他の受入利息	5,284	1,500
信託報酬	24	6
役務取引等収益	14,913	15,417
その他業務収益	3,220	5,471
その他経常収益	43,173	44,220
経常費用	104,967	104,415
資金調達費用	4,874	1,741
預金利息	1,081	636
譲渡性預金利息	13	10
コールマネー利息及び売渡手形利息	165	56
売現先利息	750	140
債券貸借取引支払利息	1,361	282
借入金利息	1,500	614
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	6,747	6,451
その他業務費用	2,520	1,309
営業経費	49,450	47,659
その他経常費用	41,374	47,252
貸倒引当金繰入額	363	7,468
その他の経常費用	41,010	39,784
経常利益	10,335	12,010
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
特別損失	543	184
固定資産処分損	297	130
減損損失	245	53
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前当期純利益	9,792	11,825
法人税、住民税及び事業税	2,801	4,750
法人税等調整額	706	△1,635
法人税等合計	3,508	3,115
当期純利益	6,284	8,710
非支配株主に帰属する当期純利益	786	699
親会社株主に帰属する当期純利益	5,498	8,011

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	6,284	8,710
その他の包括利益	△15,247	27,078
その他有価証券評価差額金	△11,170	23,670
繰延ヘッジ損益	△3,643	△1,096
退職給付に係る調整額	△434	4,504
包括利益	△8,962	35,789
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△9,758	34,948
非支配株主に係る包括利益	795	840

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	46,773	37,834	162,104	△211	246,500
当期変動額					
剰余金の配当			△2,924		△2,924
親会社株主に帰属する当期純利益			5,498		5,498
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分			△4	22	17
土地再評価差額金の取崩			0		0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,569	19	2,588
当期末残高	46,773	37,834	164,673	△192	249,088

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	47,706	4,974	2,504	△3,431	51,753	153	11,268	309,676
当期変動額								
剰余金の配当								△2,924
親会社株主に帰属する当期純利益								5,498
自己株式の取得								△3
自己株式の処分								17
土地再評価差額金の取崩								0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△11,179	△3,643	△0	△434	△15,256	11	789	△14,455
当期変動額合計	△11,179	△3,643	△0	△434	△15,256	11	789	△11,866
当期末残高	36,527	1,331	2,504	△3,866	36,497	165	12,058	297,809

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	46,773	37,834	164,673	△192	249,088
当期変動額					
剰余金の配当			△2,924		△2,924
親会社株主に帰属する当期純利益			8,011		8,011
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分			△6	28	22
土地再評価差額金の取崩			0		0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	5,080	27	5,107
当期末残高	46,773	37,834	169,754	△165	254,196

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	36,527	1,331	2,504	△3,866	36,497	165	12,058	297,809
当期変動額								
剰余金の配当								△2,924
親会社株主に帰属する当期純利益								8,011
自己株式の取得								△1
自己株式の処分								22
土地再評価差額金の取崩								0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	23,529	△1,096	△0	4,504	26,936	6	836	27,779
当期変動額合計	23,529	△1,096	△0	4,504	26,936	6	836	32,886
当期末残高	60,056	235	2,503	638	63,433	171	12,894	330,696

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,792	11,825
減価償却費	4,889	4,710
減損損失	245	53
貸倒引当金の増減(△)	△3,510	5,541
賞与引当金の増減額(△は減少)	△40	△85
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△126	△129
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	448	475
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9	△1
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△14	△81
資金運用収益	△53,971	△51,310
資金調達費用	4,874	1,741
有価証券関係損益(△)	△816	△3,368
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	12	△63
固定資産処分損益(△は益)	297	130
商品有価証券の純増(△)減	622	262
貸出金の純増(△)減	△65,557	△118,236
預金の純増減(△)	106,210	395,338
譲渡性預金の純増減(△)	△8,226	7,929
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	66,442	958,879
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△3,031	△6,141
コールローン等の純増(△)減	3,587	3,451
コールマネー等の純増減(△)	436	25,123
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	9,130	36,603
外国為替(資産)の純増(△)減	△2,603	3,483
外国為替(負債)の純増減(△)	△215	74
資金運用による収入	50,541	51,386
資金調達による支出	△6,762	△3,116
貸貸資産の増減額(△は増加)	△479	77
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△6,897	△3,555
信託勘定借の純増減(△)	980	239
その他	△1,785	△2,660
小計	104,482	1,318,578
法人税等の支払額	△2,341	△3,336
法人税等の還付額	162	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	102,303	1,315,246
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△280,589	△331,489
有価証券の売却による収入	109,040	110,742
有価証券の償還による収入	107,292	121,816
金銭の信託の増加による支出	△2,000	—
有形固定資産の取得による支出	△2,223	△1,670
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△1,051	△1,067
その他	△0	△17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,531	△101,685

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,924	△2,924
非支配株主への配当金の支払額	△5	△4
自己株式の取得による支出	△3	△1
自己株式の売却による収入	0	0
その他	△120	△41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,054	△2,972
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	7
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	29,710	1,210,596
現金及び現金同等物の期首残高	241,318	271,028
現金及び現金同等物の期末残高	271,028	1,481,625

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、「銀行業」、「リース業」及び「信用保証業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出業務、内国為替業務並びに外国為替業務、国債・投資信託並びに保険の窓販及び有価証券投資業務等の銀行業務を行っております。「リース業」は、リース業務及び割賦販売業務を行っております。「信用保証業」は、信用保証業務を行っております。

当社グループの報告セグメントは、当該報告セグメントの構成単位ごとに分離された財務情報の入手が可能であるため、取締役会が構成単位ごとの財務内容に関する報告を徴求し、収益管理及び業績評価を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する経常収益	70,509	37,745	1,953	110,208	5,094	115,303	—	115,303
セグメント間の内部経常収益	1,275	595	1,176	3,047	3,481	6,528	△6,528	—
計	71,785	38,340	3,130	113,256	8,575	121,832	△6,528	115,303
セグメント利益	7,728	1,032	1,595	10,355	204	10,560	△224	10,335
セグメント資産	5,891,313	110,210	23,766	6,025,289	21,489	6,046,779	△63,703	5,983,075
その他の項目								
減価償却費	4,742	68	20	4,831	140	4,971	△82	4,889
資金運用収益	53,989	52	43	54,085	102	54,188	△217	53,971
資金調達費用	4,716	203	—	4,920	36	4,957	△82	4,874
貸倒引当金繰入額	206	△52	187	341	22	363	△0	363
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,131	960	13	4,106	264	4,371	△96	4,274

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンピュータ関連業務、証券業務、クレジットカード業務等を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	70,346	38,426	1,974	110,747	5,677	116,425	—	116,425
セグメント間の内 部経常収益	1,489	558	1,335	3,383	3,482	6,865	△6,865	—
計	71,835	38,984	3,309	114,130	9,160	123,291	△6,865	116,425
セグメント利益	9,048	500	2,004	11,552	521	12,074	△64	12,010
セグメント資産	7,345,109	112,045	25,384	7,482,540	26,187	7,508,727	△57,948	7,450,778
その他の項目								
減価償却費	4,646	67	17	4,731	168	4,900	△189	4,710
資金運用収益	51,298	53	41	51,393	88	51,482	△172	51,310
資金調達費用	1,577	214	—	1,791	39	1,831	△89	1,741
貸倒引当金繰入額	7,044	546	△105	7,485	△6	7,479	△10	7,468
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	2,595	343	87	3,025	253	3,279	△109	3,170

- （注） 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンピュータ関連業務、証券業務、クレジットカード業務等を含んでおります。
3. 調整額は、セグメント間取引消去であります。
4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	6,835円68銭	7,601円38銭
1株当たり当期純利益	131円60銭	191円72銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	131円42銭	191円43銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	297,809	330,696
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	12,223	13,066
(うち新株予約権)	百万円	165	171
(うち非支配株主持分)	百万円	12,058	12,894
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	285,586	317,630
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	41,778	41,785

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	5,498	8,011
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	5,498	8,011
普通株式の期中平均株式数	千株	41,778	41,784
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	57	62
(うち新株予約権)	千株	57	62
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	278,012	1,494,152
現金	71,544	62,536
預け金	206,468	1,431,616
コールローン	4,890	1,439
買入金銭債権	3,151	2,900
商品有価証券	551	288
商品国債	236	174
商品地方債	315	114
金銭の信託	4,983	4,983
有価証券	1,284,410	1,422,365
国債	85,744	90,765
地方債	454,259	472,229
社債	359,829	376,270
株式	102,284	127,912
その他の証券	282,293	355,187
貸出金	4,203,160	4,320,709
割引手形	13,390	9,404
手形貸付	128,745	117,258
証書貸付	3,639,752	3,827,163
当座貸越	421,271	366,883
外国為替	9,290	5,806
外国他店預け	8,261	4,396
買入外国為替	578	889
取立外国為替	450	521
その他資産	52,766	52,503
未決済為替貸	619	670
前払費用	248	343
未収収益	4,229	4,258
先物取引差入証拠金	188	191
金融派生商品	4,407	4,290
その他の資産	43,073	42,749
有形固定資産	30,315	29,901
建物	10,193	9,811
土地	17,196	17,183
リース資産	811	830
建設仮勘定	76	141
その他の有形固定資産	2,037	1,935
無形固定資産	7,077	5,297
ソフトウェア	6,322	4,461
その他の無形固定資産	755	836
前払年金費用	9,498	9,624
支払承諾見返	18,901	16,324
貸倒引当金	△15,696	△21,188
資産の部合計	5,891,313	7,345,109

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	5,146,911	5,543,107
当座預金	329,703	383,784
普通預金	2,754,589	3,156,123
貯蓄預金	45,971	46,744
通知預金	10,627	11,773
定期預金	1,907,110	1,842,957
その他の預金	98,909	101,725
譲渡性預金	63,488	68,917
コールマネー	4,897	16,052
売現先勘定	39,302	53,270
債券貸借取引受入担保金	86,430	123,033
借入金	211,292	1,170,107
借入金	211,292	1,170,107
外国為替	453	528
売渡外国為替	366	462
未払外国為替	87	66
信託勘定借	980	1,219
その他負債	27,820	27,760
未決済為替借	1,294	976
未払法人税等	954	2,414
未払費用	3,209	1,818
前受収益	1,120	1,212
金融派生商品	4,254	4,614
金融商品等受入担保金	2,497	2,425
リース債務	817	836
資産除去債務	166	168
その他の負債	13,506	13,294
賞与引当金	1,504	1,427
退職給付引当金	1,317	1,741
睡眠預金払戻損失引当金	299	218
ポイント引当金	743	737
繰延税金負債	9,191	16,739
再評価に係る繰延税金負債	2,151	2,150
支払承諾	18,901	16,324
負債の部合計	5,615,684	7,043,337

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	46,773	46,773
資本剰余金	36,034	36,034
資本準備金	36,034	36,034
利益剰余金	152,854	156,681
利益準備金	13,536	13,536
その他利益剰余金	139,318	143,144
別途積立金	115,578	117,578
繰越利益剰余金	23,740	25,566
自己株式	△192	△165
株主資本合計	235,469	239,323
その他有価証券評価差額金	36,157	59,538
繰延ヘッジ損益	1,331	235
土地再評価差額金	2,504	2,503
評価・換算差額等合計	39,993	62,276
新株予約権	165	171
純資産の部合計	275,628	301,771
負債及び純資産の部合計	5,891,313	7,345,109

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	71,785	71,835
資金運用収益	53,989	51,298
貸出金利息	37,539	37,027
有価証券利息配当金	11,045	12,495
コールローン利息	96	16
預け金利息	24	258
金利スワップ受入利息	5,197	1,438
その他の受入利息	86	61
信託報酬	24	6
役務取引等収益	12,244	12,787
受入為替手数料	3,537	3,431
その他の役務収益	8,706	9,356
その他業務収益	2,998	4,850
外国為替売買益	359	501
商品有価証券売買益	—	4
国債等債券売却益	2,638	2,695
貸出金売却益	—	1,647
その他の業務収益	0	—
その他経常収益	2,528	2,892
償却債権取立益	—	2
株式等売却益	2,134	2,393
金銭の信託運用益	1	63
その他の経常収益	391	432
経常費用	64,057	62,787
資金調達費用	4,716	1,577
預金利息	1,083	637
譲渡性預金利息	13	10
コールマネー利息	165	56
売現先利息	750	140
債券貸借取引支払利息	1,361	282
借用金利息	1,340	448
金利スワップ支払利息	0	0
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	7,155	6,917
支払為替手数料	664	641
その他の役務費用	6,490	6,276
その他業務費用	2,520	1,309
商品有価証券売買損	5	—
国債等債券売却損	199	1,141
国債等債券償却	1,461	0
金融派生商品費用	852	167
営業経費	46,547	44,844
その他経常費用	3,117	8,138
貸倒引当金繰入額	206	7,044
貸出金償却	28	1
株式等売却損	635	485
株式等償却	1,694	120
金銭の信託運用損	14	—
その他の経常費用	538	486

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常利益	7,728	9,048
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
特別損失	543	183
固定資産処分損	297	129
減損損失	245	53
税引前当期純利益	7,185	8,864
法人税、住民税及び事業税	1,866	3,758
法人税等調整額	721	△1,650
法人税等合計	2,587	2,107
当期純利益	4,597	6,757

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	46,773	36,034	36,034	13,536	110,578	27,071	151,186	△211	233,782
当期変動額									
剰余金の配当						△2,924	△2,924		△2,924
当期純利益						4,597	4,597		4,597
自己株式の取得								△3	△3
自己株式の処分						△4	△4	22	17
別途積立金の積立					5,000	△5,000	—		—
土地再評価差額金の取崩						0	0		0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	5,000	△3,331	1,668	19	1,687
当期末残高	46,773	36,034	36,034	13,536	115,578	23,740	152,854	△192	235,469

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	47,328	4,974	2,504	54,807	153	288,743
当期変動額						
剰余金の配当						△2,924
当期純利益						4,597
自己株式の取得						△3
自己株式の処分						17
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△11,170	△3,643	△0	△14,814	11	△14,802
当期変動額合計	△11,170	△3,643	△0	△14,814	11	△13,114
当期末残高	36,157	1,331	2,504	39,993	165	275,628

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	46,773	36,034	36,034	13,536	115,578	23,740	152,854	△192	235,469	
当期変動額										
剰余金の配当						△2,924	△2,924		△2,924	
当期純利益						6,757	6,757		6,757	
自己株式の取得								△1	△1	
自己株式の処分						△6	△6	28	22	
別途積立金の積立					2,000	△2,000	－		－	
土地再評価差額金の取崩						0	0		0	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										
当期変動額合計	－	－	－	－	2,000	1,826	3,826	27	3,853	
当期末残高	46,773	36,034	36,034	13,536	117,578	25,566	156,681	△165	239,323	

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	36,157	1,331	2,504	39,993	165	275,628
当期変動額						
剰余金の配当						△2,924
当期純利益						6,757
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						22
別途積立金の積立						－
土地再評価差額金の取崩						0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	23,380	△1,096	△0	22,283	6	22,289
当期変動額合計	23,380	△1,096	△0	22,283	6	26,142
当期末残高	59,538	235	2,503	62,276	171	301,771

役員 の 異 動

(2021年6月22日付)

1. 役付取締役候補

常務取締役 野上 匡行 (現 統括執行役員岐阜支店長)

常務取締役 笥 雅樹 (現 統括執行役員総合企画部長)

2. 退任予定取締役

常務取締役 森田 裕三 (正和商事株式会社 社長 就任予定)

3. 新任監査役候補

常勤監査役 押谷 俊男 (現 営業支援部長)

4. 退任予定監査役

常勤監査役 早崎 進 (正和商事株式会社 監査役 就任予定)

以 上

◇ 役付取締役候補略歴

ノガミ マサユキ
野上 匡行 (1962年2月12日生)

学歴	1984年 3月	名古屋大学法学部卒業
略歴	1984年 4月	当社入社
	2001年 5月	審査部審査役
	2006年 4月	審査部経営革新サポートセンター所長代理
	2008年10月	美濃支店長
	2011年 5月	岐阜支店副支店長
	2013年 5月	審査部長 兼 審査部経営革新サポートセンター所長
	2015年 5月	市場金融部長
	2016年 5月	執行役員支店部長
	2017年 6月	取締役支店部長
	2018年 5月	取締役東京支店長
	2020年 5月	取締役岐阜支店長
	2020年 6月	統括執行役員岐阜支店長 現在に至る

カケヒ マサキ
箕 雅樹 (1962年3月24日生)

学歴	1984年 3月	愛知大学法経学部卒業
略歴	1984年 4月	当社入社
	2007年10月	総務部株式課長
	2010年11月	総務部部長代理 兼 株式課長
	2012年10月	中村支店長
	2017年 1月	業務監査部長
	2018年 5月	総合企画部長
	2018年 6月	取締役総合企画部長
	2020年 6月	統括執行役員総合企画部長 現在に至る

◇ 新任監査役候補略歴

オシタニ トシオ
押谷 俊男 (1963年3月12日生)

学歴	1985年 3月	南山大学経済学部卒業
略歴	1985年 4月	当社入社
	2006年 5月	瀬戸支店長
	2008年 5月	尾頭橋支店長
	2010年 5月	大阪支店長
	2012年10月	秘書室長
	2014年 5月	業務監査部長
	2015年 5月	事務集中部長
	2017年 1月	勝川支店長
	2019年 5月	営業支援部長 現在に至る

以上